

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成29年11月21日

計画の名称	富士の麓の高原都市にふさわしい水環境保全									
計画の期間	平成27年度 ～ 平成30年度 (4年間)								重点配分対象の該当	
交付対象	御殿場市									
計画の目標	下水道幹線管渠等の整備を中心に行い、御殿場処理区における未普及地域の早期解消を図る。 また、御殿場浄化センターの再構築計画に基づく汚泥処理施設の増設や長寿命化設計・更新を行い、安定した施設の維持管理を目指す。									
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,615	A	1,615	B	0	C	0	D	0
効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）										0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27	H28	H30
1	御殿場処理区における下水道処理人口普及率を34.5%（H26）から35.6%（H29）に増加。 下水道処理人口を算定し、行政区内人口に占める割合を算出する。 （下水道処理人口普及率）＝（下水道処理人口）／（行政区内人口）	34%	35%	36%
2	御殿場処理区内事業計画区域の下水道整備率を90.5%（H26）から96.0%（H29）に増加。 下水道整備面積を算定し、事業計画面積に占める割合を算出する。 （整備率）＝（下水道整備面積）／（事業認可面積648ha）	90%	94%	95%
3	増設が必要となっている汚泥処理施設をH28までに完成する。 御殿場浄化センターの汚泥処理施設を増設する。 （進捗率）＝（実施）／（計画）	9%	100%	100%
4	既存の下水道施設の耐震診断を実施し、それにもとづきH29までに下水道総合地震対策計画を策定する。 既存の下水道施設の耐震診断を実施し、下水道総合地震対策計画を策定する。 （進捗率）＝（実施）／（計画）	0%	21%	100%
5	長寿命化計画をもとに、各設備の設計・長寿命化を行なう。H30までに汚泥脱水設備のうち、貯留ホッパを完了、管理棟の建築・電気設備工事に着手する。 汚泥脱水設備・管理棟を長寿命化する。（耐震改修と同時施工） （進捗率）＝（実施）／（計画）	0%	19%	38%
6	H28までに既存の下水道管渠施設のストックマネジメント計画を策定する。また、H30までに御殿場浄化センター及び第一中継ポンプ場のストックマネジメント計画基本方針を策定する。 既存の下水道施設のストックマネジメント計画を策定する（処理場、ポンプ場は基本方針策定）。 （進捗率）＝（策定済施設数）／（対象施設数：管渠・処理場・ポンプ場）	0%	33%	100%

[illegible]

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	御殿場市	直接	御殿場市	管渠（ 污水）	新設	御殿場処理区管渠整備（ 未普及解消）	Φ 2 0 0 L = 7, 0 0 0 m	御殿場市	■	■	■			908		－	
	A07-002	下水道	一般	御殿場市	直接	御殿場市	終末処 理場	新設	御殿場浄化センター汚泥 処理施設（水質保全）	土木・建築・電気設備・機械 設備 一式	御殿場市	■	■				401		－	
	A07-003	下水道	一般	御殿場市	直接	御殿場市	－	改築	下水道総合地震対策計画 策定	耐震診断、計画策定、設計	御殿場市		■	■	■			71		未策定
	A07-004	下水道	一般	御殿場市	直接	御殿場市	終末処 理場	改築	御殿場浄化センター長寿 命化（長寿命化）	設計、建築・電気設備・機械 設備 一式	御殿場市	■	■	■	■			129		策定済
	A07-005	下水道	一般	御殿場市	直接	御殿場市	－	改築	既存施設の維持管理の適 正化	ストックマネジメント計画策 定	御殿場市		■	■	■			69		未策定
	A07-006	下水道	一般	御殿場市	直接	御殿場市	－	新設	効率的な事業実施のため の見直し	全体計画及び事業管理計画の 見直し	御殿場市		■	■				27		－

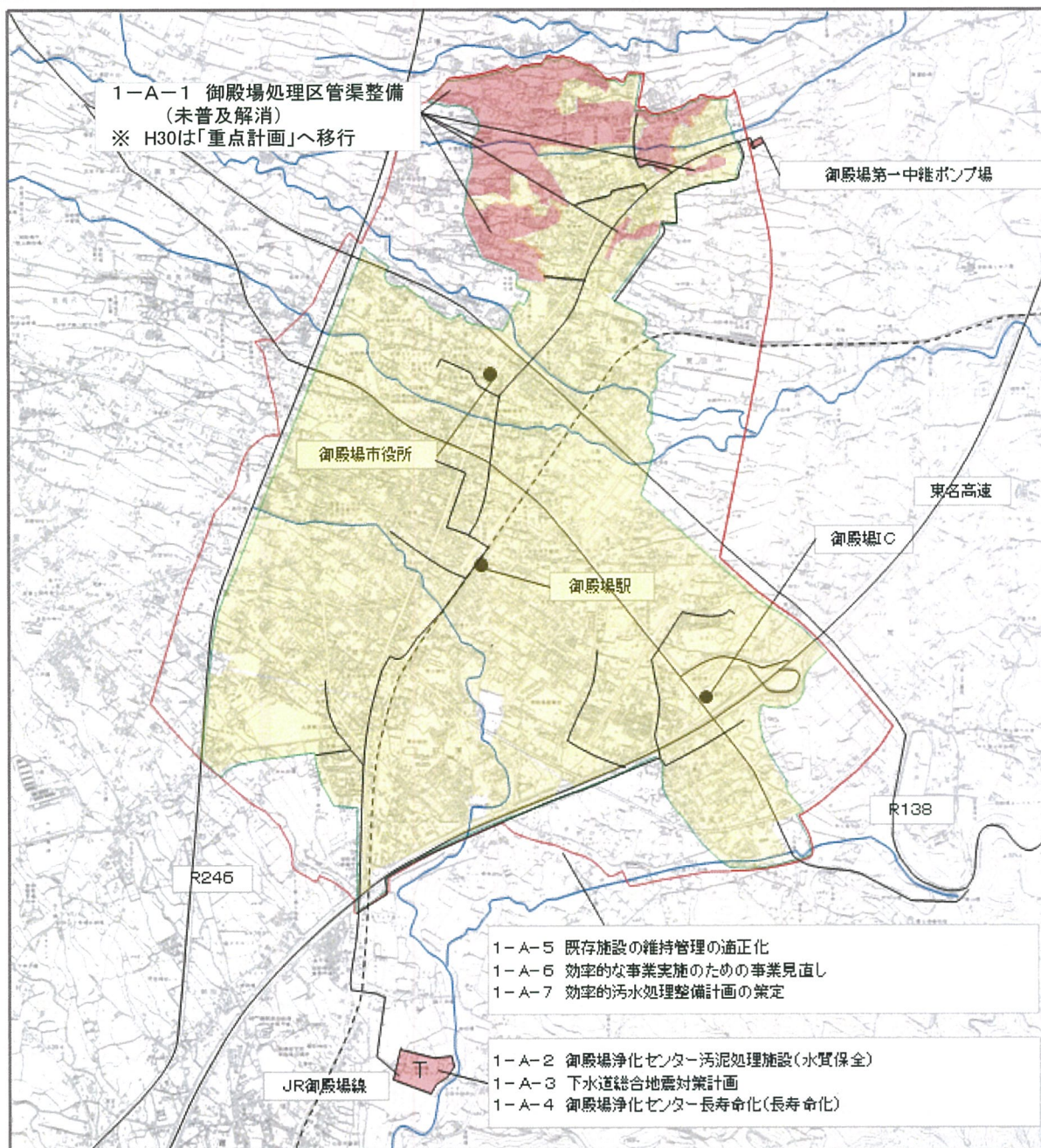
A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-007	下水道	一般	御殿場市	直接	御殿場市	－	新設	効率的汚水処理整備計画 の策定	汚水処理施設整備構想（アク シヨンプラン）策定	御殿場市		■	■			10		未策定	
												小計						1,615		
											合計							1,615		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29		
配分額 (a)	185	259	132		
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	185	259	132		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	185	259	0		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	132		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0	100		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

計画の名称	富士の麓の高原都市にふさわしい水環境保全		
計画の期間	平成27年度～平成30年度(4年間)	交付対象	御殿場市



凡 例		
	事業計画区域	648ha
	全体計画区域	892ha
	既整備区域	
	既設幹線	
	H27～30整備予定箇所	1-A-1